

審査結果報告書

2022年 1 月 31 日

主 査 氏 名

福田 倫也



副 査 氏 名

東條 美奈子



副 査 氏 名

天野 暁



副 査 氏 名

河端 将司



1. 申請者氏名 : DM19016 鈴木 裕太

2. 論文テーマ :

Trajectory of Lean Body Mass Assessed Using the Modified Creatinine Index and Mortality in Hemodialysis Patients

(血液透析患者における Modified Creatinine Index を用いて評価した除脂肪量の経時変化と死亡率)

3. 論文審査結果 :

血液透析 (HD) 患者において、Body Mass Index (BMI)の経年的減少は、生命予後の悪化因子として報告されているが、体重を脂肪量と体内蛋白貯蔵量 (除脂肪量) に区別した際の生命予後との関連性は不明である。

本学位論文は、除脂肪量を推定する指標として開発された Modified Creatinine Index (CI) に注目して、HD 患者における CI の経年変化と生命予後の関連性を検討すること、CI の経年変化が従前の BMI の経年変化による予後予測能を改善するか否かについて検証した後ろ向きコホート研究の成績をまとめたものである。その結果、(1) CI の経年的減少は、生命予後の悪化因子であったこと、(2) CI の経年変化は、BMI の経年変化による予後予測能を補完することが明らかになった。これらの知見は、日常診療において CI が除脂肪量を推定する簡便な指標であり、HD 患者のリスク層別化に有用であることを示唆しており、臨床的にも極めて意義深い。また、発表はわかり易く、質疑応答にも適切に返答していた。以上より、博士 (医学) の学位取得に相応しいと判断した。